

上下水道事業包括的業務委託

提案評価基準書

令和6年6月

山 元 町

この提案評価基準書は、山元町が実施する上下水道事業包括的業務委託（以下「本業務」という。）を受託する事業者の選定を行うにあたっての評価基準を定めたものであり、本業務に係るプロポーザル参加希望者に交付するもので、別冊の以下の書類と一体をなすものである。これらの書類を総称して、以下「実施要領等」という。

- (1) 実施要領書
- (2) 要求水準書
- (3) 契約書（案）
- (4) 様式集

参加希望者は、実施要領等の内容を十分に理解した上で、必要な書類を作成、提出することとする。

## 目 次

### 1 審査方法

1.1 審査方式 .....	1
1.2 受託者決定フロー.....	1
1.3 委員会の設置 .....	2

### 2 審査内容

2.1 プロポーザル参加資格の確認.....	2
2.1.1 必要書類の確認 .....	2
2.1.2 参加資格の確認 .....	2
2.2 企画提案審査	
2.2.1 必要書類の確認 .....	2
2.2.2 プレゼンテーション及びヒアリングの実施 .....	2
2.2.3 提案内容審査 .....	2
2.2.4 総合評価点の算出 .....	3
2.2.5 総合評価点の配点方針.....	3
2.2.6 総合評価点の算出方法.....	3
2.2.7 企画提案書の審査項目等.....	4
2.2.8 優秀提案者の選定 .....	4
2.3 優先交渉権者及び受託者の決定.....	4

# 1 審査方法

## 1. 1 審査方式

本業務は、事業者の有する専門的な知識やノウハウ、技術力等を活用することが必要であることから、受託者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、企画提案による技術面等の非価格要素とともに提示された見積価格を総合的に評価する。

## 1. 2 受託者決定フロー

受託者決定のフローは図1に示すとおりである。

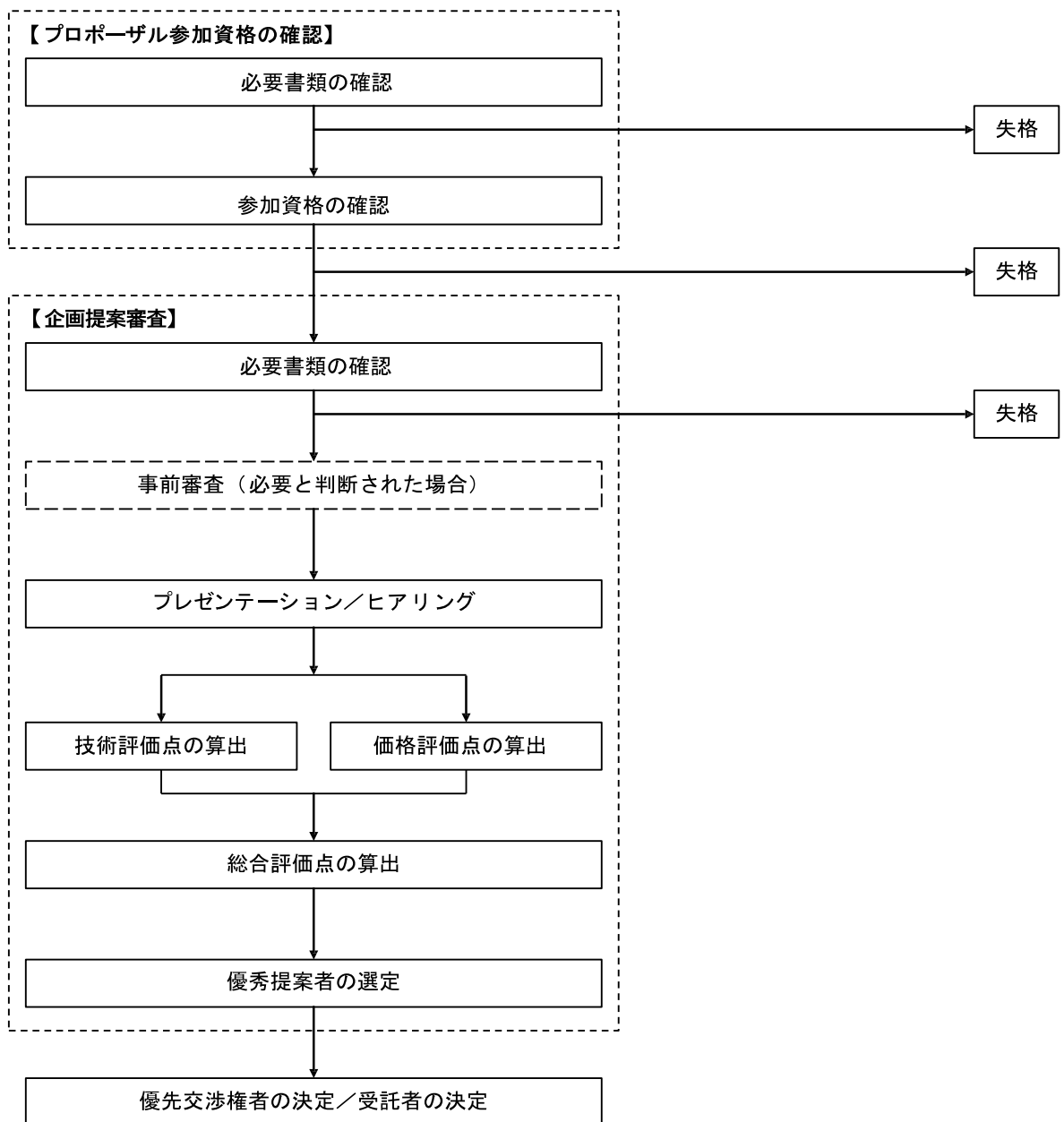


図1 受託者決定フロー

### 1. 3 委員会の設置

山元町は、企画提案書等の審査を専門的知見に基づいて実施するため、「上下水道事業包括的業務委託審査委員会」（以下、「委員会」という。）を設置する。委員会の委員は、山元町上下水道事業経験者等により構成する。なお、参加者が、募集公告から優先交渉権者の選定までの間に、本業務について委員に対して直接又は間接を問わず接触を試みた場合、当該参加者は参加資格を失うことがあるので留意すること。

## 2 審査内容

### 2. 1 プロポーザル参加資格の確認

#### 2. 1. 1 必要書類の確認

山元町は、参加者から提出された参加資格確認書類について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。ただし、軽微な書類不備等の場合は、この限りでない。

#### 2. 1. 2 参加資格の確認

山元町は、参加者から提出された参加資格確認書類に基づき、参加者が実施要領に定める参加資格要件を満たしていることを確認する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

### 2. 2 企画提案審査

#### 2. 2. 1 必要書類の確認

山元町は、参加者から提出された企画提案書について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。ただし、軽微な書類不備等の場合は、この限りでない。

#### 2. 2. 2 プレゼンテーション及びヒアリングの実施

山元町及び委員会は、必要書類の確認ができた参加者を対象として、提案内容の確認等のために、参加者にプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施する。提案内容審査ではヒアリング時の対応内容も勘案する。

なお、参加者が多数あるなど山元町において事前審査を実施した場合は、委員会での審査対象者のみにプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施する。

#### 2. 2. 3 提案内容審査

委員会は、企画提案書のうち技術的提案などの非価格要素の内容について審査し、「総合評価点の算出方法」に基づき得点化（技術評価点の算出）を行う。

山元町は、見積価格について「総合評価点の算出方法」に基づき価格評価点の算出を行う。

## 2. 2. 4 総合評価点の算出

技術評価点及び価格評価点を合算し、総合評価点を算出する。

## 2. 2. 5 総合評価点の配点方針

企画提案書で求める提案内容の評価について、非価格要素に関する技術評価点と価格要素に関する価格評価点の配点は、それぞれ70点及び30点を満点とし、技術評価点と価格評価点を加算して得られる合計点を総合評価点とする。

$$\text{総合評価点} = \text{技術評価点 (70点満点)} + \text{価格評価点 (30点満点)}$$

## 2. 2. 6 総合評価点の算出方法

### (1) 技術評価点の得点化方法

次の表に示す5段階評価による得点化方法により審査項目別に得点を算出し、その合計点を評価点とする。なお、審査項目別の得点は、少数点以下第3位を四捨五入して小数点以下第2位まで求める。

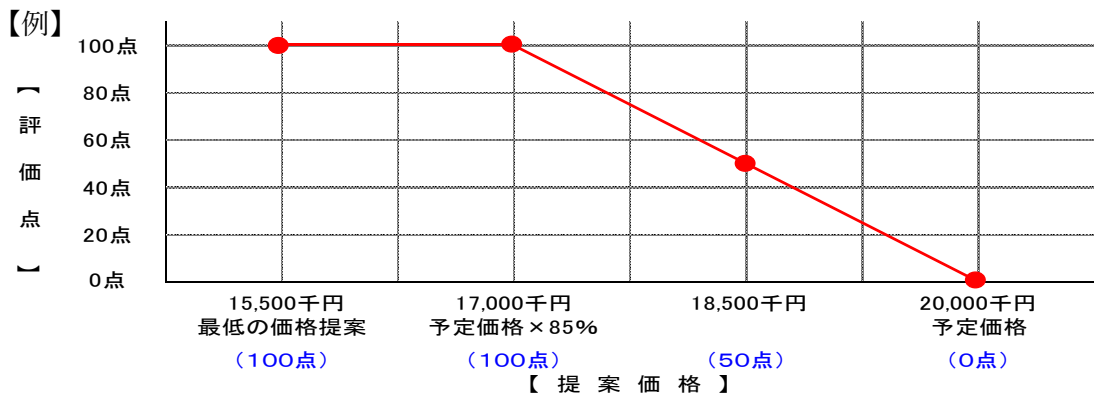
評価	評価基準	得点化方法
A	当該審査項目について、特に優れていると認められる。	配点×1.0
B	当該審査項目について、優れていると認められる。	配点×0.75
C	当該審査項目について、普通である。	配点×0.5
D	当該審査項目について、劣っている。	配点×0.25
E	当該審査項目について、未記入である。	配点×0.0

### (2) 価格提案評価の得点化方法

価格提案の評価は、予定価格の85%に相当する提案を100点、予定価格と同額の提案を0点として、それらの中間の価格提案については直線補間により評価する。

また、予定価格の85%を下回る提案があった場合においても、価格提案評価は100点を上限とする。

$$\text{※「価格提案の得点」} = \text{「価格提案評価点」} \times 0.3$$



## **2. 2. 7 企画提案書の審査項目等**

技術評価点及び価格評価点の算出に当たって、企画提案書の審査項目、内容及び配点は、表一1のとおりとする。

## **2. 2. 8 優秀提案者の選定**

山元町及び委員会は、総合評価点によって参加者の評価順位を決定するとともに、総合評価点が著しく低い場合を除き、総合評価点が最も高い提案を行った者を優秀提案者として選定する。

優秀提案者が2者以上あるときは、見積価格が低い提案を行った者を優秀提案者として選定する。この場合において、見積価格が同額であるときは、委員会に諮って優秀提案者を選定する。

## **2. 3 優先交渉権者及び受託者の決定**

山元町は、選定結果をもとに優先交渉権者を決定し、委託金額と委託内容に関する契約交渉を行い、受託者を決定する。

山元町は、優先交渉権者と契約締結に至らなかったときは、委員会の選定結果の上位者から順に契約交渉を行う場合がある。

表－１ 企画提案書の審査項目、内容及び配点

区分	審査項目	内容	配点
業務実施能力	業務実施コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道事業包括的業務委託の基本的考え方が明確に述べられているか。</li> <li>・業務に関する創意工夫が反映された内容となっているか。</li> </ul>	5
	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を実施するために必要な組織体制と人員配置計画(平日、休日、夜間、緊急時の各体制)が適切に計画されているか。</li> <li>・移行期間の対応は十分か。</li> <li>・同種・類似業務の実績は十分か</li> </ul>	5
	担当予定者の資格・経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術者及び有資格者の数は適切か。</li> <li>・必要な有資格者の配置計画が適切か。</li> <li>・適切な教育訓練が提示されているか。</li> </ul>	5
業務提案内容	各業務の要求事項に対する考え方、具体的な業務実施計画	<p>(共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的かつ確実な実施方法が具体的に述べられているか。</li> <li>・要求水準未達とならないための方策、未達の場合の対応は適切か。</li> <li>・上下水道事業を一体的に委託する本業務の特徴を生かした有効な取組が述べられているか。</li> </ul>	合計 30
	水道施設運転管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転管理及び補修等業務に関する取組が適切に計画されているか。</li> <li>・効率的かつ設備機能維持を可能とする維持管理計画や計画的修繕、更新計画、漏水調査計画などが具体的に述べられているか。</li> </ul>	(10)
	下水道施設等運転管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転管理及び補修等業務に関する取組が適切に計画されているか。</li> <li>・効率的かつ設備機能維持を可能とする維持管理計画や計画的修繕、更新計画などが具体的に述べられているか。</li> </ul>	(10)
	上下水道料金等関係業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道料金等関係業務遂行の取組が適切に計画されているか。</li> <li>・住民サービス向上、収納率向上への取組が計画されているか。</li> <li>・給水装置工事、排水設備等の関連業務の取組が適切に計画されているか。</li> </ul>	(10)
	危機管理・安全対策の提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異常時、緊急時における人員配備計画及び緊急連絡体制が適切なものとなっているか。</li> <li>・現場からの支援要請に対する組織的なバックアップ体制は十分か。</li> <li>・水質水量異常時の対応、停電時の対応、重故障時の対応方針等が適切か。</li> </ul>	10
	管理方法及びコスト縮減等の工夫、効果的な手法等の提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的かつ実施可能な業務改善方策、コスト縮減策が具体的に述べられているか。</li> <li>・施設管理レベルの向上、更新整備に役立つ有効な取組が述べられているか。</li> <li>・アセットマネジメントに寄与する取組が述べられているか。</li> </ul>	10
	町民サービス及び地元活用に関する提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口業務など町民サービスの向上に繋がる内容となっているか。</li> <li>・地元の人材、企業の活用に関する取組が具体的に述べられているか。</li> <li>・地域活動への参加など広報に関する取組が述べられているか。</li> </ul>	5
見積価格	—		30